



# 三気の門 PORTAL SANKI

NO.30

2025.12.15

文責：佐藤正一

## 受検と学力と生きる力

むかし せわ ひと むすこ はなし  
～昔、お世話になった人の息子さんの話から～

こうこうにゅうし きせつ とうらい ほみ ちゅうがつこう ねんせい  
いよいよ、高校入試の季節が到来します。保見中学校の3年生のみなさんもラストパート。希望する進路の合格を目指してがんばっていることと思います。

むかし わたし せわ せんぱい むすこ はなし むすこ しょうがつこう  
さて、昔、私がお世話になった先輩の息子さんの話です。その息子さんは小学校、  
ちゅうがつこう たいへんゆうしゅう せんぱい じまん むすこ せんぱい そだ かた  
中学校と大変優秀で先輩の自慢の息子さんでした。ただ、先輩の育て方がいわゆる  
べんきょういく こども ころ べんきょう じゅく もんだいしゅう やま む  
「ガリ勉教育」。子供の頃は勉強さえしていればいいと塾と問題集の山に向かわ  
べんきょう まいにち むかし ちしき じゅうし つ こ がたがくりょく  
せ、ひたすら勉強という毎日でした。昔は知識のみ重視される詰め込み型学力が  
じゅうし べんきょう しかた しゅりゅう むすこ と  
重視されていたので、そういう勉強の仕方が主流でした。息子さんはまじめに取り  
くみ みかわちく さいなんかん こうこう すす こうこう ともだち つく べんきょう  
組み、三河地区で最難関の高校へ進みました。高校でも友達も作らず、ひたすら勉強  
だいがく せんぱい すす とうきょう なんかんだいがく げんえき ごうかく じゅんぶうまんばん  
ばかりして大学も先輩が勧める東京の難関大学に現役で合格。これから順風満帆の  
じんせい はじ おも てんまつ むか  
人生が始まる…はずだったのですが、思いもよらぬ顛末を迎えました。



とうきょう い むすこ じょじょ れんらく と だ しんぱい  
東京に行った息子さんから徐々に連絡が途絶え、心配し  
み い むすこ へ や ひ  
て見に行ったら、なんと息子さんは部屋にずっと引きこも  
だいがく かよ も つ しょうこうぐん  
って大学に通っていなかつたのです、燃え尽き症候群とい  
きりよく いっぽ へ や で  
うのでしょうか。気力もなく一步も部屋から出られない。  
いちりゅうだいがく はい い おや  
「なぜ一流大学に入ったのに行かないの？」と聞くと「親  
い だいがく はい ぱく  
の言うとおりにこの大学へ入ったからもういいじゃん。僕  
つか なに はもう疲れたよ。何もしたくない……」

けつきよく だいがく すこ こころ  
結局、大学をやめることになったそうです。それから少しづつ、心のリハビリを  
しゃかいふつき と く ご わ せんぱい そだ  
して社会復帰に取り組みましたが、その後どうなったかは分かりません。先輩は育て  
かた まちが く  
方を間違えたと悔やんでいました。

おや こども おとな じぶん ちから い  
親にとってのゴールは、子供が大人になり、自分の力で生きていくようになるこ  
こうこう だいがく い しゅだん だいがく しゃかい つ こ  
と。高校や大学に行くことはその手段でしかありません。大学や社会では、詰め込み  
べんきょう え ちしき やく た じぶん かんが ごうどう ちから しゃかい  
勉強で得た知識だけでは役に立ちません。自分で考え行動する力こそが社会の  
あらなみ こ しん ちから おも